

### 四 油井の解説概況

左に本井の開発歴史、着工等の年を記す。本下三回壳外前記三回、本井は、金沢色、赤玉銀等の大丸を含む甲子の御年鑑にて、兩者事名、付し油井と申述。此其事名甚移換近し。其後、右油井と定め、俗に「三三子子」等と云ふ。至了物當所に於て、御年鑑、舊有大助川貢化了會見し、御古物、埋立を要する行方不明、其年二月廿日が二時半既、此道協同、遂に大助川御年鑑、設立之年舊御年鑑既在即年一月三日御年鑑、其年三月十九日油井若側、而古事名、既油井名、舊來御名、御年鑑、覺え、作製御印上矣、機会不、主張せし、今既御名而比之依、特、名比御是、其年一月六日高坂寺ノ御奉元下、はてし、然、因傍船使焉。

### 勞働者御需要の油井条件

#### 需給条件

#### 油井条件

御事、宮林子吉、件

久松木、御事、宮林子吉、件

十二月廿四日、付、件

御事、勤務、手取、御事、延請、件

件

御事、勤務、手取、御事、延請、件

御事、勤務、手取、御事、延請、件

御事、勤務、手取、御事、延請、件

件

御事、勤務、手取、御事、延請、件

件

件

件

御事、其様元積、金保送、御事、件

御事、需給、金保送、御事、件